

平成 26 年度 第 2 回甲賀市防災会議

開催日時：平成 27 年 3 月 30 日（月）

午後 1 時 30 分～午後 2 時 15 分

開催場所：水口社会福祉センター 福祉ホール

1. 議題

議事：甲賀市地域防災計画（改定案）について

2. 出席者

当日の出席者は以下のとおり。

会長 甲賀市長 中 嶋 武 嗣

該当条項	役職名	氏名(敬称略)
2号委員	甲賀土木事務所長(兼)地域防災監	齊 内 正 俊
3号委員	甲賀警察署長	代理：山本嘉文 (松岡正樹)
4号委員	副市長	正 木 仙 治 郎
	危機・安全管理統括監、政策監	和 田 久 雄
	総合政策部長	岡 田 治 美
	総務部長	鈴 木 和 之
	市民環境部長	福 井 松 雄
	健康福祉部長	代理：岡根芳仁 (西野博)
	産業経済部長	吉 村 忠 博
	建設部長	山 川 清 治
	上下水道部長	川 嶋 要 一 郎
	教育委員会事務局教育部長	安 田 正 治
	信楽中央病院・水口医療介護センター事務部長	山 田 芳 幸
	危機管理監	後 藤 尚 久
	総合政策部次長(地域コミュニティ推進担当)	平 尾 忠 浩
	土山地域市民センター所長	矢 田 良 男
	甲賀大原地域市民センター所長	佐 治 孝 司
甲南第一地域市民センター所長	今 村 日 出 弥	
信楽地域市民センター所長	内 田 儀 一	

該当条項	役職名	氏名(敬称略)
5号委員	教育長	山本佳洋
6号委員	甲賀広域行政組合消防本部消防長	代理：荒川庄三郎 (井原政美)
	甲賀市消防団長	青木宗市
7号委員	中日本高速道路(株)名古屋支社 桑名保全・サービスセンター所長	折原俊彦
	西日本電信電話(株) 滋賀支店設備部長	代理：林竜平 (高慎也)
	関西電力(株)八日市営業所長	代理：高田仁 (福井俊明)
	近江鉄道(株)鉄道部長	代理：福山大 (本田直志)
	信楽高原鐵道(株) 常務取締役	前田潤
8号委員	甲賀湖南医師会長	木村一博
	公立甲賀病院長	清水和也
	甲賀市赤十字奉仕団連合会長	今村悦子
	甲賀市民生委員児童委員協議会連合会長	富岡正義
	甲賀人権擁護委員協議会長	黄瀬忠幸
	水口地域区長会長	山川宏治
	土山地域区長会長	前野陽三
	甲賀地域区長会長	隠岐茂廣
	甲南地域区長会長	森田則久
	信楽地域区長会長	川口弘和
	野洲川土地改良区事務局長	小林伊佐治
	(株)あいコムこうか	北子辰彦
甲賀市消防団女性消防隊	大井美矢子	
計		41名

3. 傍聴者数

傍聴者はなし。

4. 会議資料

- (資料 1) 甲賀市防災会議委員名簿
- (資料 2) 改定素案に対する意見について
- (資料 3-1) 緊急避難所一覧表
- (資料 3-2) 避難所一覧表
- (事前配布資料) 甲賀市地域防災計画 (改定案)

5. 議事の結果概要

○議事：甲賀市地域防災計画 (改定案) について

委員より以下の質疑を賜った。(質：委員からの質疑、意：委員からの意見、
回：事務局回答)

質) 地域防災計画 I-5-14 頁について。避難支援者等、関係者となっているが、民生
児童委員は入らないのか。

回) 本年 10 月のシステムの改修とあわせて避難行動要支援者名簿を新たに作成する。
従来からの災害等の支援名簿から変わるものであり、活用していただく役員につ
いては民生委員・児童委員も含んだなかでの活用となる。

意) それであれば、「等」という表記ではなく「民生児童委員」と明記していただき
たい。

回) 改めて付け加えさせていただく。

質) I-5-14 頁に「なお、災害時における避難行動要支援者の支援を系統的に」とあ
るが、「系統的」とはどのような意味か？

回) 現在の要支援者名簿では、2 名の支援者を決めている。その連絡を取りながら
支援を進めるということである。(健康福祉部から回答)

意) わかりやすい表現で記載してほしい。

回) 修正させていただく。

意) 誰が避難所に連れていくのかを名簿に明示しておかないと、障害の状況だけを書
いてあっても緊急時には役に立たない。具体的なものが見えてこない。

回) 平成 27 年度において、住民基本台帳との連動によるシステム化を計画しており、
支援する方についてはその中から対象者を抽出させていただく予定である。
その後、それぞれの支援者に対して誰が支援をするのかを整理させていただく。
最終的にシステムに乗せるのが平成 27 年 10 月であり、それまでは健康福祉部で
事務手続きを進めることとなる。

6. 報告

災害時応援協定の締結について

災害時における畳の提供等に関する協定を平成 27 年 1 月 23 日付で締結した。

以上